



KOBELCO

2006年度 中間決算について

2006年11月1日



株式会社 **神戸製鋼所**

報告事項

- 1.2006年度の概要
- 2.質疑応答

将来見通しに関する注意事項

- 本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料の Availability や市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化



2006年度 業績見通し

(単位:億円)

	前回見通し①		今回見通し②		差異②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	9,000	18,200	8,988	19,000	△12	800
営業利益	920	1,920	988	2,020	68	100
経常利益	800	1,600	873	1,700	73	100
特別損益	0	0	0	0	0	0
当期利益	450	900	515	1,000	65	100



2006年度)セグメント別営業利益

(単位:億円)

	前回見通し ①		今回見通し ②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
鉄鋼関連事業	430	970	454	960	24	△10
電力卸供給関連事業	95	190	93	190	△2	0
アルミ・銅関連事業	160	260	180	310	20	50
機械関連事業	55	140	55	170	0	30
建設機械関連事業	65	110	69	140	4	30
不動産関連事業	25	50	27	50	2	0
電子材料その他	80	180	82	160	2	△20
消 去	10	20	24	40	14	20
合 計	920	1,920	988	2,020	68	100



セグメントの概況①【鉄鋼】

(単位:億円)

	2006年度 前回見通し①		2006年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	3,950	8,050	3,971	8,200	21	150
営業利益	430	970	454	960	24	△10
					└	△34

- ・国内/輸出ともに、高級鋼の需要は堅調
- ・アジアの鋼材市況は先行き不透明
- ・半製品在庫の備蓄を開始(神戸製鉄所の高炉改修対応)
- ・環境保全・災害防止を徹底



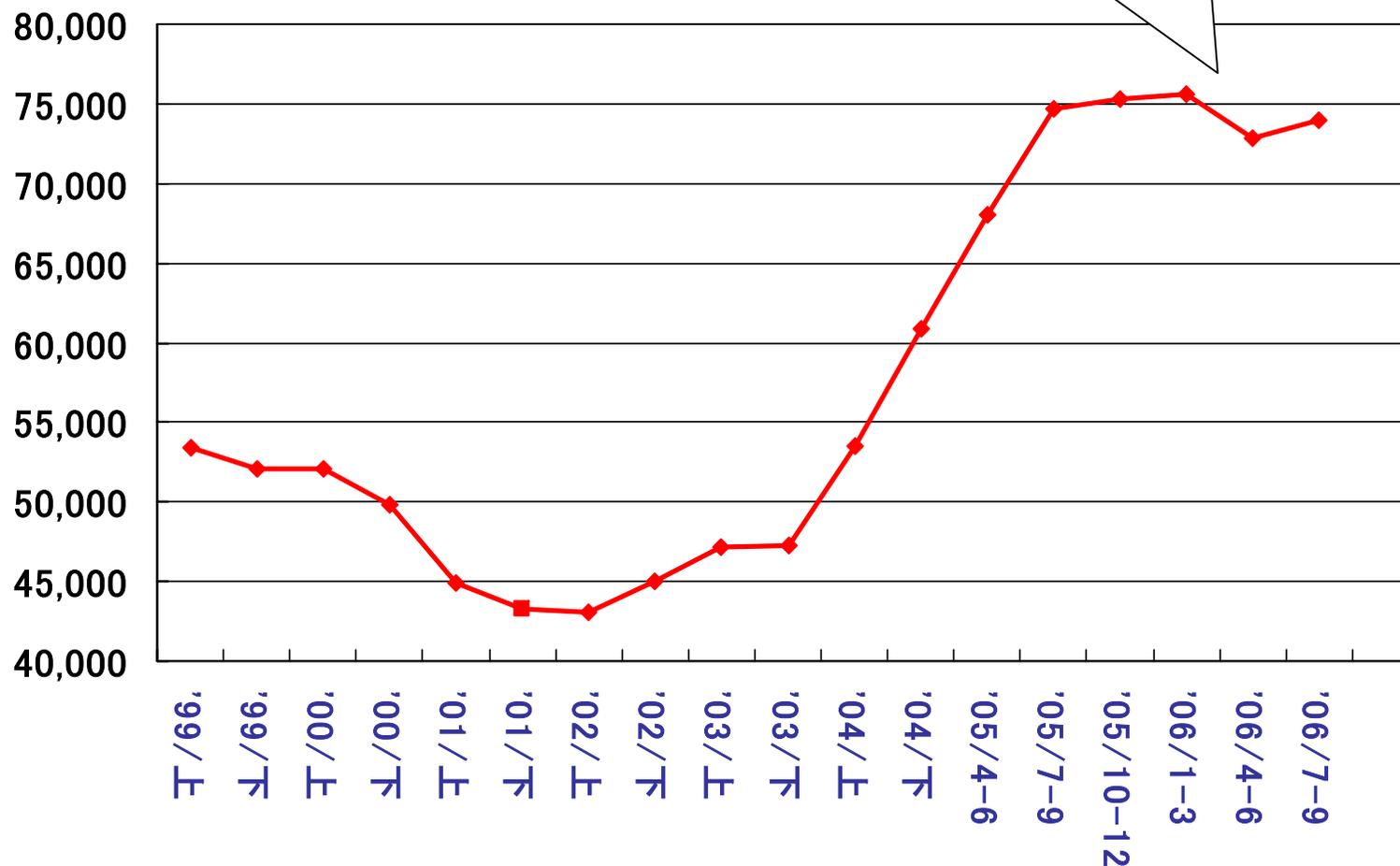
当社の生産・販売状況

	2005年度 実績			2006年度 実績 上期
	上期	下期	年度	
全国粗鋼 (万 t)	5,680	5,592	11,272	5,806
全国在庫水準 (万 t)	573	528	—	(9月末) 536
薄板3品在庫水準 (万台)	458	414	—	(9月末) 406
国内自動車生産台数 (万台)	519	570	1,089	(4-9月) 553
<当社>				
粗鋼生産 (万 t)	383	373	756	380
鋼材販売量 (万 t)	334	316	650	324
(内 国内)	(264)	(260)	(524)	(257)
(内 輸出)	(69)	(57)	(126)	(67)
鋼材販売単価 (円/ t)	71,300	75,500	73,300	73,400
鋼材輸出比率 (金額 [^] -入)	23.7%	21.1%	22.4%	22.5%
(数量 [^] -入)	20.8%	18.0%	19.4%	20.6%

鋼材単価の推移

対'05下比 $\Delta 2,100$ 円/t
 ('05下平均75,500円/t
 \Rightarrow '06上平均73,400円/t)

(単位:円/t)





セグメントの概況②【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2006年度 前回見通し①		2006年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	1,900	3,700	1,924	4,000	24	300
営業利益	160	260	180	310	20	50
(内 総平均影響)	(80)	(90)	(80)	(120)	(0)	(30)
総平均除く営業利益	80	170	100	190	20	20

- ・飲料用アルミ缶材需要は大幅に減少
- ・自動車・IT関連分野向け需要は順調に拡大
- ・地金高騰影響のミニマイズに注力
(総平均影響、「もの価格」、製造コスト)



需要動向と当社販売状況

摘 要	' 0 5 年度実績		' 0 6 年度見通し	
	上期	年度	上期実績	年度
軽圧品需要(千トン)	1,185	2,341	1,184	2,343
アルミ板	682	1,329	679	1,327
アルミ押出	503	1,012	505	1,016
内 缶材(国内)	239	428	229	418
伸銅品需要(千トン)	317	643	327	654
板 条	229	468	239	481
銅 管	88	175	88	173
エアコン内需(万台)		736		700
<当社の販売状況>				
アルミ圧延品国内(千トン)	149	281	140	279
輸出(千トン)	26	53	24	51
銅板条(千トン)	31	63	32	66
銅 管(千トン)	43	77	43	80



セグメントの概況③【機械】

(単位:億円)

	2006年度 前回見通し①		2006年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	1,250	2,750	1,194	2,800	△56	50
営業利益	55	140	55	170	0	30
受注高	1,880	-	1,761	2,900	△119	-

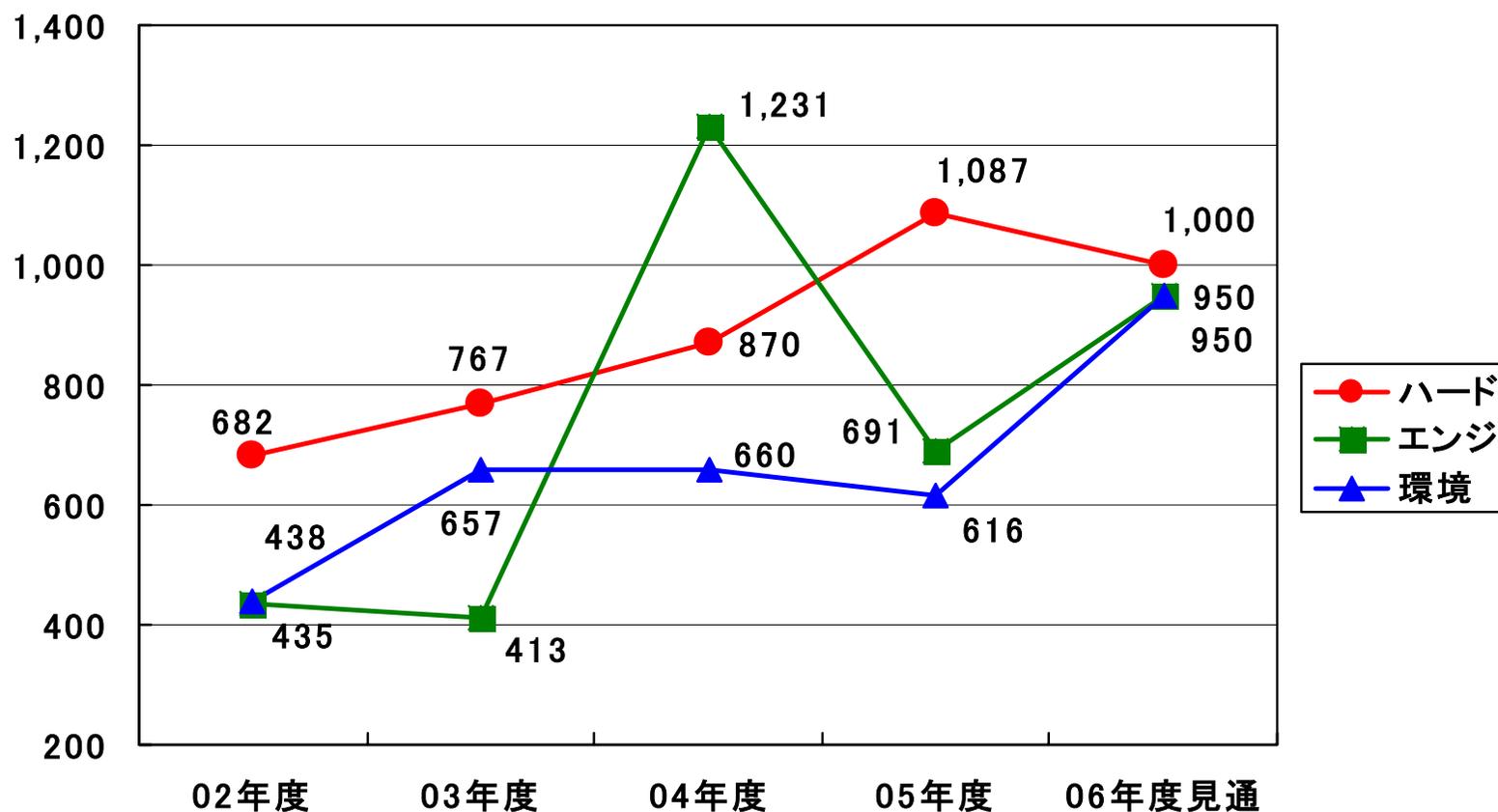
- ・機械事業全体の受注高は、近年最高のレベル
エネルギー関連メニューの受注が好調

ハード…非汎用圧縮機、樹脂混練造粒機
エンジニアリング…高圧容器(リアクター)、LNG気化器

- ・環境：大型の廃棄物処理案件を受注／民需が拡大

受注高推移

(単位:億円)



機械Total	1,555	1,837	2,761	2,394	2,900
---------	-------	-------	-------	-------	-------



セグメントの概況④【建設機械】

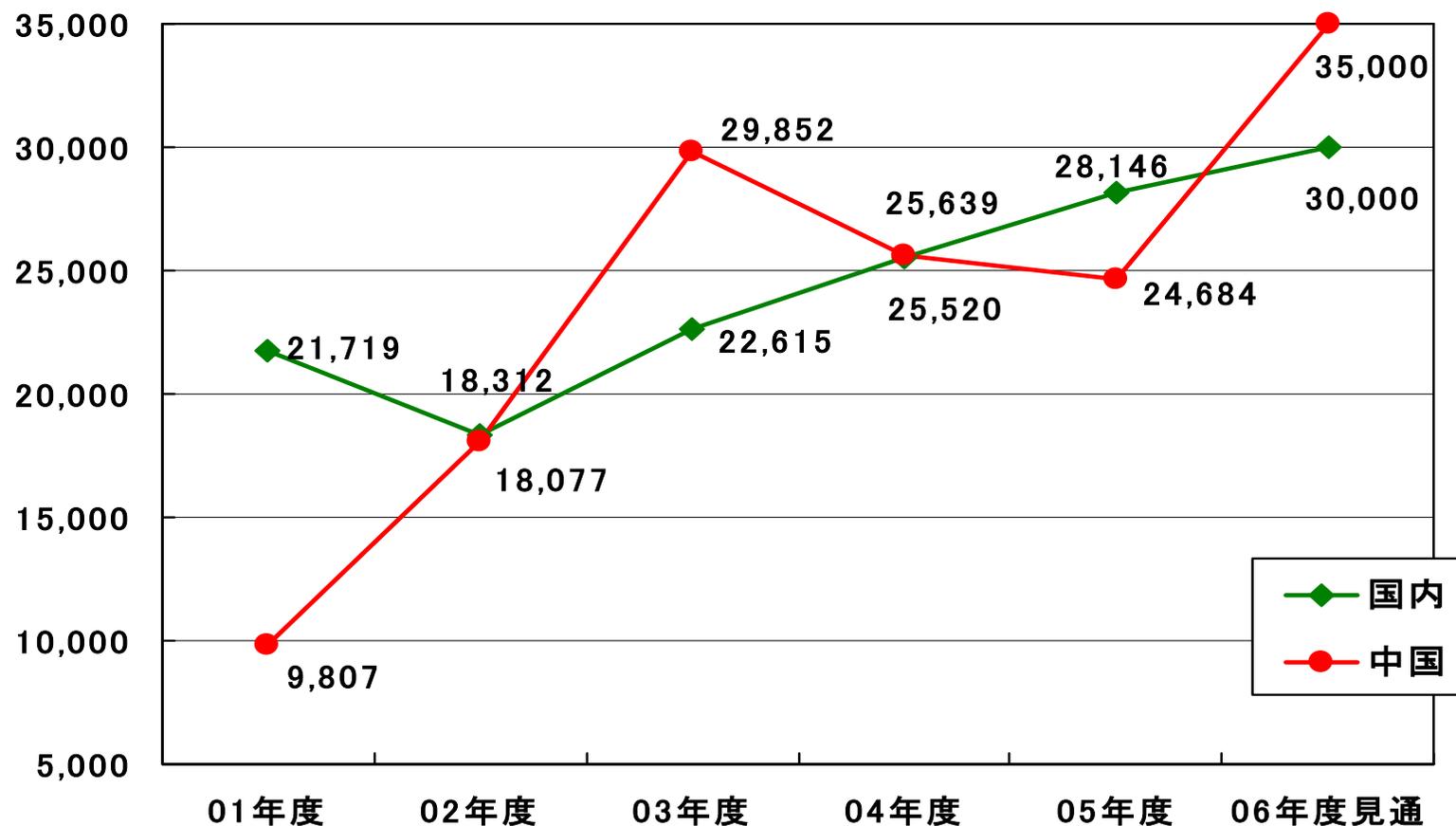
(単位:億円)

	2006年度 前回見通し①		2006年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	1,300	2,450	1,330	2,700	30	250
営業利益	65	110	69	140	4	30

- ・ショベル事業：国内は堅調／中国は好調を維持
- ・クレーン事業：中東・東南アジア等を中心に好調継続

需要動向

(単位:台)



	05年度実績		06年度見通し	
	上期	年度	上期実績	年度
国内	13,647	28,146	15,190	30,000
中国	14,892	24,684	22,209	35,000

(* 中国は1-12月)



セグメントの概況⑤【電子材料その他】

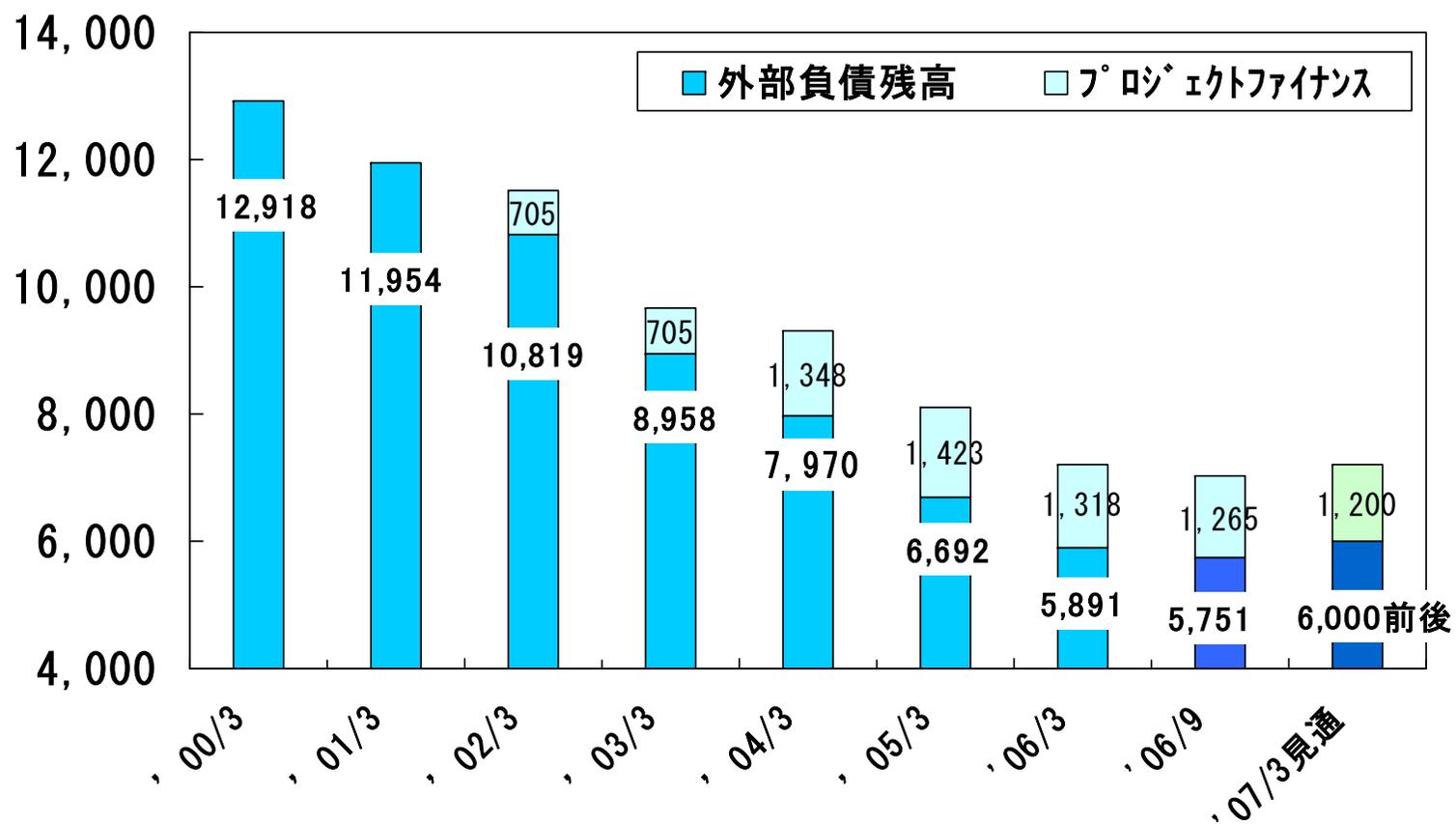
(単位:億円)

	2006年度 前回見通し①		2006年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	300	650	305	650	5	0
営業利益	80	180	82	160	2	△20

- ・液晶パネルメーカーの在庫調整の終了時期は不透明
- ・パネルメーカーからの値引き要請が強まる

外部負債残高

(単位: 億円)



株主資本の状況

(単位:億円)

	'05年度 末	'06年度 上期末	'06年度 末見通し
資本金	2,333	2,333	2,333
資本剰余金	831	832	832
利益剰余金	1,573	1,901	2,293
自己株式	△13	△13	△13
株主資本 合計	4,724	5,053	5,445

D/Eレシオ

1.2倍

1.1倍

1.1倍



ECOWAY

KOBELCO

(ご参考)



2006年度上期実績



2006年度 上期実績

(単位:億円)

	2005年度	2006年度上期		差異	
	上期 ①	前回 見通し②	実績 ③	前年比 ③-①	前回比 ③-②
売上高	7,895	9,000	8,988	1,093	△12
営業利益	1,082	920	988	△93	68
経常利益	854	800	873	19	73
特別損益	△186	0	0	186	0
当期利益	367	450	515	148	65



上期)セグメント別売上高

(単位:億円)

	2005年度 上期実績 ①	2006年度上期		差異	
		前回 見通し②	実績 ③	前年比 ③-①	前回比 ③-②
鉄鋼関連事業	3,663	3,950	3,971	307	21
電力卸供給関連事業	310	350	343	33	△7
アルミ・銅関連事業	1,524	1,900	1,924	399	24
機械関連事業	1,138	1,250	1,194	56	△56
建設機械関連事業	1,063	1,300	1,330	267	30
不動産関連事業	172	200	189	16	△11
電子材料その他	282	300	305	23	5
消去	△259	△250	△270	△10	△20
合 計	7,895	9,000	8,988	1,093	△12



上期)セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2005年度 上期実績 ①	2006年度上期		差異	
		前回 見通し②	実績 ③	前年比 ③-①	前回比 ③-②
鉄鋼関連事業	689	430	454	△235	24
電力卸供給関連事業	83	95	93	10	△2
アルミ・銅関連事業	122	160	180	58	20
機械関連事業	31	55	55	24	0
建設機械関連事業	36	65	69	32	4
不動産関連事業	13	25	27	14	2
電子材料その他	84	80	82	△2	2
消去	20	10	24	4	14
合 計	1,082	920	988	△93	68



全社経常利益差異 【06上期 前回見通し⇒実績】

(単位:億円)

	2006年度前回			2006年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常利益	800	800	1,600	873	827	1,700

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 20	生産・出荷	△ 5
コストダウン	+ 5	その他	△ 2
総平均影響	+ 10		
減価償却方法変更	+ 10		
子会社・持分法	+ 35		
合計	+ 80	合計	△ 7



鉄鋼)営業利益差異内訳【06上期前回見通し⇒実績】

(単位:億円)

	2006年度前回			2006年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	年度
営業利益	430	540	970	454	506	960
				+24		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 15	鋼材生産・出荷	△ 5
総平均影響	+ 10		
その他	+ 4		
合計	+ 29	合計	△ 5



全社経常利益差異内訳【05上期⇒06上期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	854	915	1,769	873	827	1,700
				+19		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 40	原料価格	△125
コストダウン	+ 45	固定費増	△ 50
子会社・持分法	+120	設備保全等	△ 50
その他	+104	減価償却方法変更	△ 20
		総平均影響	△ 45
合計	+ 3 0 9	合計	△ 2 9 0



鉄鋼)営業利益差異内訳【05上期⇒06上期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	689	619	1,309	454	506	960
				△235		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 25	原料価格	△105
コストダウン	+ 40	固定費増	△ 40
その他	+ 25	設備保全等	△ 50
		減価償却方法変更	△ 20
		総平均影響	△110
合計	+ 90	合計	△ 325



全社経常利益差異内訳【05下期⇒06上期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	854	915	1,769	873	827	1,700

増益要因		減益要因	
コストダウン	+ 30	生産・出荷	△ 10
総平均影響	+ 5	原料価格	△ 55
その他	+ 83	固定費増	△ 30
		設備保全等	△ 35
		減価償却方法変更	△ 20
		子会社・持分法	△ 10
合計	+ 118	合計	△ 160

鉄鋼)営業利益差異内訳【05下期⇒06上期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	689	619	1,309	454	506	960


 $\Delta 165$

増益要因		減益要因	
コストダウン	+ 20	鋼材生産・出荷	△ 40
その他	+ 20	原料価格	△ 45
		固定費増	△ 25
		設備保全等	△ 35
		減価償却方法変更	△ 20
		総平均影響	△ 40
合計	+ 40	合計	△ 205



KOBELCO

2006年度見通し



2006年度 業績見通し

(単位:億円)

	2005年度	2006年度見通し		差異	
	実績	前回	今回	前年比	前回比
	①	②	③	③-①	③-②
売上高	16,673	18,200	19,000	2,327	800
営業利益	2,203	1,920	2,020	△183	100
経常利益	1,769	1,600	1,700	△69	100
特別損益	△242	0	0	242	0
当期利益	845	900	1,000	155	100



2006年度)セグメント別売上高

(単位:億円)

	2005年度 実績 ①	2006年度見通し		差異	
		前回 ②	今回 ③	前年比 ③-①	前回比 ③-②
鉄鋼関連事業	7,583	8,050	8,200	617	150
電力卸供給関連事業	652	700	700	48	0
アルミ・銅関連事業	3,049	3,700	4,000	951	300
機械関連事業	2,592	2,750	2,800	208	50
建設機械関連事業	2,270	2,450	2,700	430	250
不動産関連事業	472	400	450	△22	50
電子材料その他	611	650	650	39	0
消去	△558	△500	△500	58	0
合 計	16,673	18,200	19,000	2,327	800



2006年度)セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2005年度 実績 ①	2006年度見通し		差異	
		前回 ②	今回 ③	前年比 ③-①	前回比 ③-②
鉄鋼関連事業	1,309	970	960	△349	△10
電力卸供給関連事業	195	190	190	△5	0
アルミ・銅関連事業	233	260	310	77	50
機械関連事業	103	140	170	67	30
建設機械関連事業	88	110	140	52	30
不動産関連事業	51	50	50	△1	0
電子材料その他	174	180	160	△14	△20
消去	47	20	40	△7	20
合 計	2,203	1,920	2,020	△183	100



全社経常利益差異内訳【06年度見通し前回⇒今回】

(単位:億円)

	2006年度前回			2006年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常利益	800	800	1,600	873	827	1,700

+100

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 85	原料価格	△ 5
コストダウン	+ 10	固定費増	△ 10
総平均影響	+ 40	設備保全等	△ 75
減価償却方法変更	+ 10	その他	△ 10
子会社・持分法	+ 55		
合計	+ 200	合計	△ 100



鉄鋼)営業利益差異内訳【06年度見通し前回⇒今回】

(単位:億円)

	2006年度前回			2006年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	計
営業利益	430	540	970	454	506	960
				△10		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 35	設備保全等	△ 75
総平均影響	+ 10		
その他	+ 20		
合計	+ 65	合計	△ 75



全社経常利益差異内訳 【06年度上期⇒下期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	854	915	1,769	873	827	1,700

△46

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+160	原料価格	△ 15
コストダウン	+ 20	固定費増	△ 10
		設備保全等	△ 35
		減価償却方法変更	△ 30
		総平均影響	△ 60
		子会社・持分法	△ 45
		その他	△ 31
合計	+ 1 8 0	合計	△ 2 2 6



鉄鋼)営業利益差異内訳【06年度上期⇒下期】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	689	619	1,309	454	506	960
				└ +52 ─┐		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 75	原料価格	△ 10
コストダウン	+ 20	設備保全等	△ 35
固定費減	+ 5	減価償却方法変更	△ 20
その他	+ 37	総平均影響	△ 20
合計	+ 137	合計	△ 85



全社経常利益差異内訳 【05年度⇒06年度】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	854	915	1,769	873	827	1,700
				△69		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+185	原料価格	△200
コストダウン	+100	固定費増	△ 90
子会社・持分法	+ 65	設備保全等	△115
その他	+156	減価償却方法変更	△ 70
		総平均影響	△100
合計	+506	合計	△575



鉄鋼)営業利益差異内訳 【05年度⇒06年度】

(単位:億円)

	2005年度実績			2006年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	689	619	1,309	454	506	960
				△349		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 50	原料価格	△160
コストダウン	+ 80	固定費増	△ 60
その他	+ 86	設備保全等	△115
		減価償却方法変更	△ 60
		総平均影響	△170
合計	+ 2 1 6	合計	△ 5 6 5

単独⇒連結差異内訳

(単位：億円)

差異

対05年度

經常 当期

	2005年度		2006年度				差異	
	經常 損益	当期 損益	上期実績		年度見通し		經常	当期
			經常	当期	經常	当期		
単 独 損 益	1,106	491	591	404	1,100	700	Δ 6	209
連 結 調 整								
連結子会社損益	643	325	359	186	685	355	42	30
持分法損益	105	105	81	81	140	140	35	35
配当金	Δ 75	Δ 75	Δ 179	Δ 179	Δ 240	Δ 240	Δ 165	Δ 165
その他	Δ 10	Δ 1	21	23	15	45	25	46
合計	663	354	282	111	600	300	Δ 63	Δ 54
連 結 損 益	1,769	845	873	515	1,700	1,000	Δ 69	155



中期経営計画の進捗状況

(単位:億円)

摘要	08年度 計画	06年度 見通し	<参考> 06年度 見通し (補正後)
売上高	19,000程度	19,000	19,000
営業利益	2,300以上	2,020	1,880 *
経常利益	1,800以上	1,700	1,560 *
税引後利益	1,000以上	1,000	920 *
ROA	5%以上	4.6%	4.2%
外部負債残高 (プロファイ含む)	5,500以下 (6,500以下)	6,000 (7,200)	6,000 (7,200)
D/Eレシオ	0.8倍以下	1.1倍	1.1倍

*補正
総平均影響を除く
<総平均影響>
営業/経常:140
当期 : 80

* ROAは、税引後利益／総資産

* D/Eレシオは、外部負債残高／株主資本(資本金, 資本剰余金, 利益剰余金, 自己株式)

設備投資の状況

(単位：億円)

	2006年度 見通し	中期計画 06-08累計
設備投資<計上>	1,520	3,500
対減価償却費	173%	124%
" (IPP除く)	1,515	3,480
設備投資<支払い>	1,270	3,550
対減価償却費	144%	126%
" (IPP除く)	1,265	3,530
減価償却費	880	2,825
" (IPP除く)	755	2,475

* 中期計画06-08累計には、環境保全・災害防止の為の追加投資を含む
(計上/支払い+150億円、減価償却費+25億円)

事業部門別設備投資

(単位:億円)

<設備投資 計上>	05年度	06年度見通し	
	実績	上期 実績	年度 見通し
鉄鋼	496	306	920
I P P	1	3	5
アルミ・銅	147	103	260
機 械	91	32	50
建設機械	53	31	100
その他	135	105	185
合 計	923	580	1,520
<減価償却費>			
鉄鋼	408	220	465
I P P	125	62	125
アルミ・銅	136	65	150
機 械	53	26	50
建設機械	33	17	30
その他	40	22	60
合 計	795	412	880



2006年度) フリーキャッシュフロー見通し

(単位: 億円)

	2005年度	2006年度		差異
	実績	上期 実績	年度 見通し	対05年度
営業キャッシュフロー	1,832	638	1,370	△462
投資キャッシュフロー	△880	△452	△1,300	△420
フリーキャッシュフロー	952	186	70	△882
IPP含む フリーキャッシュフロー	1,040	150	60	△980

要員推移

(単位：人)

	2005年度		2006年度		差異 ②-①
	上期	年度①	上期	年度②	
連結要員	28,481	29,068	30,950	31,400	2,332
企画職	3,779	3,755	3,922	3,900	145
技術職	4,805	4,918	5,166	5,100	182
単独合計	8,584	8,673	9,088	9,000	327

＜单独＞部門別売上高

(単位:億円)

	2005年度		2006年度		差異 ②-①
	上期	年度①	上期	年度②	
鉄鋼・溶接部門 (内 輸出)	3,204 (688)	6,533 (1,348)	3,409 (724)	7,000 (1,500)	467 (152)
アルミ・銅部門 (内 輸出)	1,148 (189)	2,308 (417)	1,450 (275)	2,900 (600)	592 (183)
機械部門 (内 輸出)	756 (270)	1,506 (627)	658 (333)	1,600 (700)	94 (73)
合 計 (内 輸出)	5,108 (1,147)	10,347 (2,392)	5,518 (1,332)	11,500 (2,800)	1,153 (408)

〈单独〉部門別營業利益

(単位:億円)

	2005年度		2006年度		差異 ②-①
	上期	年度①	上期	年度②	
鉄鋼・溶接部門	642	1,193	402	830	△363
アルミ・銅部門	93	177	132	230	53
機械部門	36	52	24	100	48
合 計	773	1,423	559	1,160	△263